

3種混合ワクチンを 下記の2回追加接種しましょう

- ①就学前（5～6歳）
- ②11～12歳（2種混合の代わりに）

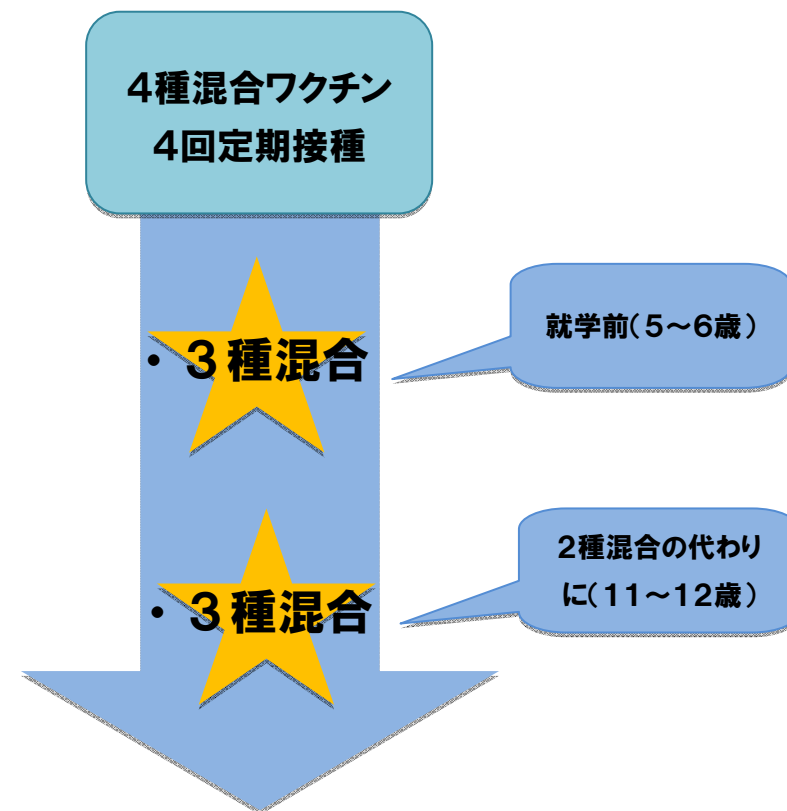


ご不明な点は当院スタッフまでお気軽にお尋ねください

さいわいこどもクリニック
立川市幸町1-11-3
電話 042-536-7280

3種混合ワクチンを追加接種して 大切なお子さんを百日咳から守りましょう

追加接種イメージ図。★が今回新たに追加接種が推奨されたワクチン。



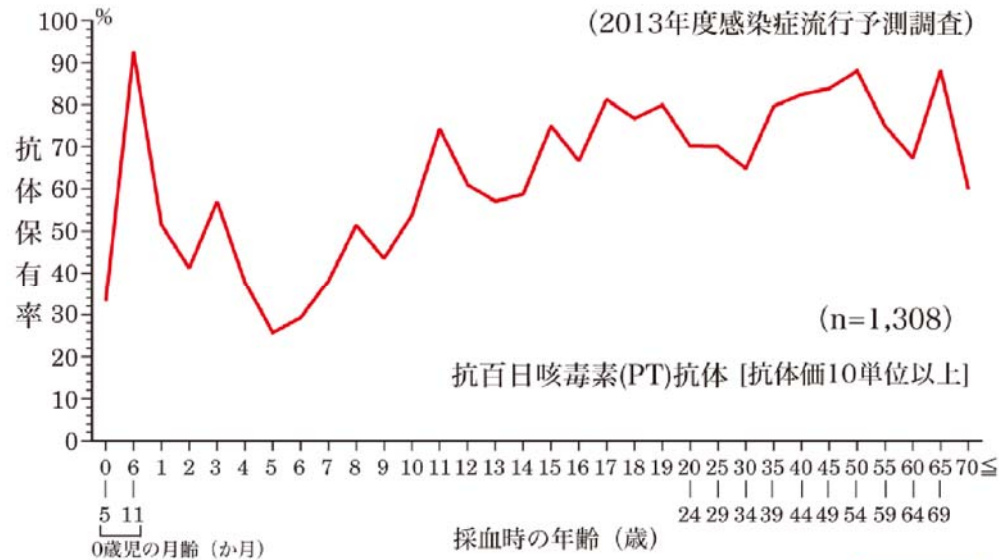
2018年8月、小児科学会が下記を推奨と発表しました。

- ・就学前の年に3種混合を打ちましょう（任意接種）。
- ・11～12歳で定期接種する2種混合ワクチンの代わりに、3種混合ワクチンでもよいです（任意接種）。

【百日咳ワクチンについて】

現在日本では、定期接種として1歳半までに百日咳ワクチンの4回接種を推奨しています（4種混合または3種混合ワクチンに含まれています）。ただ、効果は4～12年で減弱すると言われており、5～6歳では十分な抗体をもっているのは30%以下となっています（下図）。

図5. 百日咳EIA抗体保有状況, 2013年



IASR
Infectious Disease Surveillance Report

近年、小学校、中学校、大学での集団発生も発生しており、立川市でも小学校や学童などの集団で発生しています。それを防ぐため、就学前（5～6歳）に3種混合ワクチンの追加接種と、11～12歳で2種混合（ジフテリア、破傷風）ではなく3種混合（百日咳、ジフテリア、破傷風）の追加接種が勧めです。

【Q&A】

Q 費用はかかりますか？

A 現時点では残念ながら任意接種なので費用がかかります。今後費用のからない定期接種になるよう、小児科学会としても活動をしています。

当院での価格 ・ 3種混合ワクチン 4,300円

Q 追加接種はどのように行いますか？

A 1歳半までに4種混合ワクチンを4回接種済みであれば、就学前（5～6歳）に3種混合を1回、11～12歳の2種混合ワクチンの代わりに3種混合ワクチンを1回打つことをお勧めします。

Q 今小学2年生で、就学前の追加接種をしていませんがどうしたらよいですか？

A 現時点で3種混合を1回接種するとよいでしょう。なお、定期接種が順調に進んでいない場合など、個別に相談する時間もとりますので、気軽にスタッフにご相談ください。

Q 百日咳にかかったことがありますかどうしたらよいですか？

A 検査（血液検査、鼻の培養など）で確実に百日咳と診断されていれば、今回お勧めしている任意の追加接種は不要です。百日咳の疑い、など明確ではない診断であった場合は、接種しておいた方がよいでしょう。

Q 混合ワクチンとは何ですか？

A それぞれ下記のようなワクチンが混合されたものです。

- ・ 2種混合ワクチン：ジフテリア、破傷風ワクチン
- ・ 3種混合ワクチン：百日咳、ジフテリア、破傷風ワクチン
- ・ 4種混合ワクチン：不活化ポリオ、百日咳、ジフテリア、破傷風ワクチン